

YTL セメントの中国工場売却

2021年5月7日

会社名 : ワイ・ティー・エル・コーポレーション・バーハッド
コード番号 : 1773 東証1部 (外国)

代表者の : 会長 タン・スリ・ダト(ドクター)フランシス・
役職氏名 ヨー・ソック・ピン

代理人の居所 : 東京都千代田区大手町1丁目1-1
又は住所 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

代理人の : 弁護士 森下 国彦
役職氏名

【2021年5月4日付けで、ワイ・ティー・エル・コーポレーション・バーハッドは英文のプレス・リリースを行いました。以下はその抄訳です。】

2021年4月30日、YTL セメント (ホンコン) リミテッドは、ゼジアン・ハンズー・ダマ・セメント・カンパニー・リミテッド (以下「ダマ・セメント」) の100%の持分売却を決定しました。2007年にダマ・セメントに投資したYTL セメント・グループは、これまでに累計で約13億ドルのリターンと約2億5千万リンギットの利益を得ています。

YTL グループの会長であるタン・スリ・フランシス・ヨーは、「現在本事業が大変高く評価されていることを考えると、今回の撤退は理想的なタイミングだと思います。世界最大のセメント生産国である中国への投資を通じて、我々は既存の能力を強化し、業界に関する知識を蓄積することができました。中国の先進的な技術、運営ノウハウ、調達、物流、販売システムから学んだ上で、今回の撤退は、YTL が国内、輸出、地域の主要市場で同様のリーダーシップを発揮することに集中するための戦略の一環です。」と述べています。

YTL セメント・グループの取締役社長であるダト・スリ・マイケル・ヨー・ソック・シオンは、「今回の売却は、地域のセメント市場において業界のリーダーとしての地位を確立するという当社の目標に合致したものです。ダマ・セメントは、当社が中国のセメント産業に本格的に進出した最初の会社であり、杭州の主要なサプライヤーでした。今回得られた重要な識見と知識は、東南アジアでの事業拡大に活かされます。」と述べています。

ダマ・セメントは、中華人民共和国浙江省臨安地区にセメント工場を所有しています。YTL セメント・グループは、2007年にダマ・セメントを買収し、当該地域で最も環境に優しく持続可能な工場の一つに発展させました。

YTL グループは、YTL セメントを通じて、マレーシア、シンガポール、ベトナム、ミャンマーでセメント事業を展開しています。YTL セメント・グループは、2019年にマラヤン・セメント・バーハッド (旧ラファージュ・マレーシア・バーハッド) の過半数の株式を取得してマレーシアでの事業を拡大し、現在ではエンド・ツー・エンドのビルディング・ソリューションを提供するマレーシアの主要な建築資材グループになっています。